

(臨床研究に関するお知らせ)

社会医療法人愛仁会高槻病院不整脈内科に、非発作性心房細動で通院中の患者さんへ

社会医療法人愛仁会高槻病院不整脈内科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

非発作性心房細動に対するカテーテルアブレーションにおける CARTOFINDER™を用いた巣状および旋回興奮指標に基づく治療と従来型心内心電図指標に基づく治療の有効性と安全性を比較検討する観察研究

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院不整脈内科 医長 坂田 憲祐

3. 研究の目的

心房細動は脳梗塞および心不全の主な原因で、肺静脈隔離術を中心としたカテーテルアブレーションが行われています。しかし、非発作性（持続性・長期持続性）心房細動においては心房細動の持続メカニズムが未解明であるため現存する方法では治療成績は不十分な現状です。本研究では、CARTOFINDER™を用いた巣状および旋回興奮指標に基づくアブレーションの有効性を検討し、これを従来の心内心電図指標に基づく治療戦略と比較することで、患者さん毎に異なる最適なカテーテルアブレーション戦略を目指します。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

非発作性心房細動の患者さんで、カテーテルアブレーションを受けられた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、術前後の理学所見、心電図、血液検査、心エコー検査、術中心内電位情報に関する情報です。

(3) 方法

高槻病院で行う研究です。集まった情報に統計処理を行い、適切な心房細動の治療標的と治療成績の関係を明らかにします。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被るこ

とは一切ありません。

7. 問い合わせ先

〒569-1192 大阪府高槻市古曾部町 1-3-13

社会医療法人愛仁会高槻病院不整脈内科 担当医師 坂田 憲祐

TEL : 072-681-3801 FAX : 072-682-3834